

いぜみ

社協だより

令和 5年度
第1号



すまいるは、4月から
新しい仲間が増えて
7名になりました!!

末吉龍人先生が
サロンで運動教室を
開いてくれました!



歓迎!末吉 龍人 先生
ようこそ!願寿サロンへ

健康運動教室

願寿サロン参加 伊是名村社会福祉協議会

令和5年度 決算報告書

資金収支計算書

(単位：円)

科目		金額
事業活動による収支	事業活動収入	47,458,735
	事業活動支出	42,344,352
	事業活動資金収支差額	5,114,383
施設整備等による収支	施設整備等収入	0
	施設整備等支出	313,000
	施設整備等資金収支差額	△313,000

科目		金額
その他の活動による収支	その他の活動収入	313,000
	その他の活動支出	3,154,920
	その他の活動資金収支差額	△2,841,920
当期資金収支差額合計		1,959,463
前期末支払資金残高		4,246,723
当期末支払資金残高		6,206,186

事業活動計算書

(単位：円)

科目		金額
増サービス活動額	サービス活動収益	47,250,633
	サービス活動費用	43,882,923
	サービス活動増減差額	3,367,710
外サービス活動増減	サービス活動外収益	208,102
	サービス活動外費用	0
	サービス活動外増減差額	208,102
経常増減差額		3,575,812
特別増減	特別収益計	0
	特別費用計	0
	特別増減差額	0
当期活動増減差額		3,575,812
繰越活動増減差額	前期繰越増減差額	4,645,911
	当期末繰越活動増減差額	8,221,723
	基本金取崩額	0
	基金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	313,000
	その他の積立金積立額	1,809,000
	次期繰越活動増減差額	6,725,723

貸借対照表

(単位：円)

科目		金額
資産の部		
流動資産		8,755,822
固定資産		19,063,560
(基本財産)		1,000,000
(その他の固定資産)		18,063,560
資産の部合計		27,819,382
負債の部		
流動負債		2,549,636
固定負債		3,858,510
負債の部合計		6,408,146
純資産の部		
基本金		1,000,000
基金		8,299,000
国庫補助金等特別積立金		42,513
その他の積立金		5,344,000
次期繰越活動増減差額		6,725,723
純財産の部合計		21,411,236
資産の部合計		27,819,382

事業報告書

1. 会務の運営

- ①理事会 3回開催
- ②評議員会 2回開催

2. 各種事業

①地域福祉事業

・ボランティア保険加入促進事業

ボランティア活動を実施している個人及び特定非営利活動法人等の団体を対象に保険の紹介・加入を勧めた。

・福祉用具無料貸出事業

福祉用具が緊急で必要になった方に一時的に本会の所有する物品を貸し出した。(車椅子5件)

・福祉移送支援サービス事業

身近に家族などの身内がなく、金融機関及び買い物等での外出が困難な方を支援する事業として、引きこもりや閉じこもり防止に寄与し、地域住民が中心となり対象者が在宅生活を安心して送れるよう支援することを目的とする。

(利用者登録：68人、運転協力員：8人)

運行回数：1,547回

②介護保険事業

・訪問介護事業

介護認定を受け介護度1～介護度5までの対象者で契約を結んだ方の居宅を介護員が訪問し「生活援助(掃除・洗濯・食事作り)」や「身体介護(入浴介助・排泄介助等)」を行った。

年間延べ利用者数：375人

(令和5年3月31日現在契約者数5人)

・日常生活支援総合事業(予防訪問介護)

介護員が居宅を訪問し、生活援助、身体介護の区別なく支援する。

基本チェックリストに該当した事業対象者、要支援1、2と認定された方。

年間利用者数：110人

(令和5年3月31日現在契約者数2人)

③障害者自立支援事業

福祉サービス事業所 すまいる

就労や生産活動の機会を提供するとともに、就労に必要な知識

・技能が高まった方は一般就労に向けて支援する。

身体障害者1人、知的障害者2人、精神障害者4人
(18歳未満は除き、視覚・聴覚・言語障害は軽度の方。)

利用延べ人数：1,222人、稼働日数：240日



④共同募金配分金事業

・社協だより制作事業

広報活動の一環として、事業の紹介・決算状況の開示を行った。

発行回数：年3回、発行部数：合計1,800枚

配布先：各字世帯、各職場、村外企業。

・高齢者等支援事業

○食糧支援(日用品含む)：食糧・日用品を必要としている世帯に配付。就労支援活動くくるの給食費を一部助成。

○ふれあい交流(余暇活動費)：手工芸や食費等の助成。

○福祉教育：中学生を対象に車椅子の乗車や高齢者疑似体験を通して福祉教育を行う。

・卒業記念品支給事業

児童生徒の学業支援の一環として、健全育成、学校生活の支援を目的とし、図書購入費の一部を助成した。

小学校卒業生10名、中学校卒業生10名。

・歳末たすけ合い事業

生活支援コーディネーター及び民生委員・児童委員の協力を得て、80歳以上の高齢者宅や高齢者世帯へ、非常食セットの配布を行った。

配布個数110食。

⑤受託事業

・願寿サロン事業

毎週、各公民館で運動教室、スポーツレク、脳トレ、手工芸等を行った。

延べ参加者1,323名

実施回数：173回(月：内花19回、火：伊是名43回、水：勢理客37回、木：仲田31回、金：諸見42回)

健康運動指導士による運動：3回



・「食」の自立支援事業

概ね60歳以上の高齢者等で、自分で調理ができない者又は困難な者へ昼食を配食した。

登録者数28人、年間実施日242日(土日祝祭日を除く)

年間利用個数2,710食。

・生活福祉資金事業

1 目的：生活困窮世帯等(高齢者・低所得者・障害者など)に、経済的な自立を支援するために資金の貸付を行う。

2 村社協の役割：借受及び返済の相談、借受申込、受付業務

3 借受相談：13件(内新型コロナウイルス関連3件)

4 借受申込：3件(内新型コロナウイルス関連2件)

5 償還指導：5件

・日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な方に対し、自立した地域生活を送れるよう、福祉サービス利用のための各種手続き、日常的な金銭管理・預貯金の出し入れ、公共料金・医療費支払、書類等の預かりサービスを提供した。

登録者数4人、サービス回数延べ46回。

・生活支援体制整備事業

住民自らが主体的に地域づくりに取り組むことをサポートする生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の配置と、さまざまな立場の人が情報、意見、思いを交わしながら、地域づくりについて話し合う場(協議体)を設ける。

生活支援コーディネーターの活動内容

①社協だより「ちむぐる」の発行：毎月

②小さな相談会(協議体)の開催：各集落(不定期)

③地域回り

④パネル展を開催

・生活サポート事業

高齢者の個別ニーズに答える仕組みを安定的・継続的に構築し、高齢者が在宅で安心した日常生活を送ることができる地域づくりを目指し、生活支援を行う。

内容：草刈り・樹木の剪定、家屋内外の掃除・洗濯など。

登録者数：13人、サポーター：30人

利用件数：66件、実施時間：82.5時間

・就労支援活動くくる(地域生活支援事業)

地域で生活する障害者、要援護者の社会復帰の促進及び社会経済活動への参加を図る。

断酒に向けて規則正しい生活を送れるよう支援する。

登録者：7人、稼働日数：225日、年間延べ人数：1,046人

⑥共同募金運動(沖縄県共同募金会伊是名村共同募金委員会としての活動)

赤い羽根共同募金運動：令和4年10月1日から令和5年3月31日まで。

目標額690,000円、実績額820,992円(達成率119%)

歳末助け合い運動：令和4年12月1日から令和4年12月31日まで。

目標額100,000円、実績額160,000円(達成率160%)

⑦各種団体との連携

1.伊是名村老人クラブ連合会事務局

2.伊是名村民生委員児童委員協議会事務局

令和5年度 事業計画書

基本方針

今日の社会福祉をめぐっては生活困窮や虐待、引きこもり、ヤングケアラーなど、様々な福祉・生活課題が浮上している。また、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、生活困窮世帯や、社会的孤立の増加、利用者や職員の感染による福祉施設等の事業運営への影響などが懸念されている。

こうしたなか、国においては「地域共生社会の実現」に向けた取り組みとして、包括的な支援体制の構築を目指し、地域福祉の推進を重要施策として位置付けている。

このような社会情勢のもと、本会においては令和3年度より生活支援体制整備事業を受託し、生活支援コーディネーターを配置、福祉活動専門員と共にアウトリーチ（支援を必要とする人々を把握し、訪問などにより様々な相談に対応するとともに福祉課題の早期発見に努める。）を強化し活動してきた。

こうした複雑化・複合化した課題（困難事例）に対応するために、地域、各種団体、関係機関と連携を図りながら重点目標の達成に向けて取り組んでいきたいと考える。

【重点目標】

- ①社協機能及び基盤強化 ②人材育成の推進 ③地域福祉の推進 ④関係機関との連携強化

【事業計画】

1. 法人運営

- ①理事会・評議員会の開催
②評議委員選任委員会の開催
③監査の実施

2. 低所得者・生活困窮者福祉対策

- ①生活福祉資金貸付事業の推進
②災害罹災者等見舞金支給事業の実施
③歳末たすけあい事業の実施

3. 在宅福祉サービス事業の推進と実施

- ①訪問介護・予防訪問介護事業の実施
②障害者自立支援事業の実施
（1）就労継続支援事業（福祉サービス事業所すまいる）の実施
③願寿サロン事業の実施
④「食」の自立支援事業の実施
⑤地域生活サポート事業の実施
⑥福祉移送サービス事業（くるま～る）の実施
⑦日常生活自立支援事業の実施
⑧車椅子無料貸与の実施
⑨生活支援体制整備事業の実施
⑩障害者、要援護者地域生活支援事業（就労支援活動くくる）の実施

4. 共同募金運動の実施

- ①赤い羽根共同募金運動の実施
②歳末たすけあい募金運動の実施

5. 共同募金配分金事業の実施

- ①広報事業
・社協だより発行（年3回）
1回目：令和5年4月1日～令和5年7月31日
2回目：令和5年8月1日～令和5年11月30日
3回目：令和5年12月1日～令和6年3月31日
・ホームページ管理（随時更新）

- ②高齢者等支援事業の実施
（1）食糧支援事業
（2）ふれあい交流支援事業
③卒業記念品支給事業の実施
（小学校卒業生、中学校卒業生）

6. 災害救助活動

関係機関と連携した台風襲来前後の介護受給者等（独居世帯・老夫婦世帯等）の暴風対策及びその他、災害被災者支援等への対応

7. 関連組織と連携強化並びに活動支援

- ①伊是名村民生委員児童委員協議会事務局
②伊是名村老人クラブ連合会事務局
③村行政、福祉関係機関・福祉施設・その他関係機関との連携・協働

資金収支予算書

科目		金額
に事業活動による収支	事業活動収入	45,808,000
	事業活動支出	46,118,000
	事業活動資金収支差額	△ 310,000
に施設整備等による収支	施設整備等収入	0
	施設整備等支出	0
	施設整備等資金収支差額	0

科目		金額
にその他の活動による収支	その他の活動収入	0
	その他の活動支出	1,440,000
	その他の活動資金収支差額	△1,440,000
当期資金収支差額合計		3,076,000
前期末支払資金残高		△3,076,000
当期末支払資金残高		0

第三者委員の紹介

利用者のみなさまからの福祉サービスに関するご意見、ご要望や苦情などの適切な解決に努めます。下記の第三者委員まで、ご遠慮なくお申し出ください。

- 名嘉 鈴子
- 末吉 正子
- 仲田 千恵美



新任・退任の理事について

新しい理事の皆さまです。各字・各種団体の代表として選出されました。2年間よろしくお願いいたします。

- 伊集 厚夫
- 諸見川 よし子



今回退任される理事です。2年間ありがとうございました。
○高良 春枝

新局長挨拶

令和5年度人事異動により役場から社会福祉協議会へ派遣職員として参りました伊禮直子と申します。

社協では、たくさんの方々の協力のもとで事業・活動が行われています。

「お互いに支え、共につくる村づくり」の為、局長として微力ながら頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



伊是名村民生委員児童委員協議会 ～事務局だより～

民生委員児童委員の活動強化週間(5月12日～18日)は、幼稚園・小・中学校校門前にて朝のあいさつ運動・公園危険箇所等チェックを実施しました。

また、「地域の身近な相談相手」として活動を行っている民生委員・児童委員について理解を深めていただくとともに、子供たちが元気に安心して暮らせる地域づくりを目指すことを目的に、小・中学校訪問及び情報交換会を開催しました。



ご寄贈ありがとうございました

食料品

ろうきん北部地区推進委員会
嶺井 政昭 委員長



子ども用車いす(1台)

一般財団法人 那覇市垣花奉頌会
比嘉 眞三 様



家具調トイレ(2つ)

合資会社 沖縄実業
社長 宮里 幸雄 様



ご寄附ありがとうございました

株式会社 東江建設 様

寄附金支援で、就労支援活動くるる念願の軽トラック、移送支援事業くるま～での活用を目的に、軽自動車を購入しました。



赤い羽根共同募金

令和4年10月から「自分の町を良くするしくみ」をテーマにスタートした「赤い羽根共同募金運動」が令和5年3月31日をもって終了しました。

目標額690,000円に対して、**最終募金額820,992円**となり、**目標額を上回ることができました**。これも偏に村民の皆様、村内外の企業の皆様、その他募金をくださいました皆様のご支援によるものと、心より感謝申し上げます。

募金を賜りました皆様は次のとおりです。(順位不同)

法人募金			
有限会社 尚伸電工	有限会社 宮城工業	有限会社 東江ポンプ	有限会社 パブリックコンサルタンツ
有限会社 前川グリーン土木	有限会社 システム・エヌ	有限会社 平伊工業	株式会社 川崎ディーゼル整備工場
株式会社 沖成コンサルタント	株式会社 現代設計	株式会社 興洋電子	株式会社 朝日建設コンサルタント
株式会社 前田鶏卵	株式会社 インディポンドネットワークス	明和システム 株式会社	上城技術情報 株式会社
沖縄明治乳業 株式会社	株式会社 ジャンボツアーズ	おきなわ米販 株式会社	なか事務所グループ
オキコ 株式会社	株式会社 前田鶏卵	リアル設計	大原医院
南西食品 株式会社	伊是名レンタカー	民宿 美島	有限会社 仲建設工業
	有限会社 前川工業		

戸別募金				
伊是名区	勢理客区	内花区	諸見区	仲田区
職域募金		伊是名小学校	いぜな島観光協会	伊是名村役場
伊是名村土地改良区	伊是名郵便局	フェリーいぜな尚円	沖縄県農業協同組合 伊是名支店	総務課 建設環境課
特別養護老人ホームチゼン園	伊是名村議会	伊是名中学校	伊是名歯科診療所	企画政策課 農林水産課
伊是名村社会福祉協議会	JAおきなわ 伊是名支店 製糖工場	伊是名漁業協同組合		住民福祉課 保健センター
				出納室 伊是名村教育委員会
				商工観光課

学校募金	伊是名中学校	その他募金箱	仲田区共同売店募金箱	高良屋募金箱
------	--------	--------	------------	--------



子供たちの自主的な呼びかけにより、
今回初めて伊是名中学校生徒から募金をいただきました！
本当にありがとうございました。



赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました。
皆さまからいただいた募金は、『伊是名村を良くするしくみ(地域福祉活動)』に活用させていただきます。

お詫びと訂正

令和4年度第3号、歳末たすけあい募金の最終募金金額に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。
(誤)130,000円 (正)160,000円

